

府省名	環境省	部署名	地球環境局
-----	-----	-----	-------

取組のポイント

局内の補佐以下で国会対応を当番制で実施。マニュアルに沿って作業を管理しミスも削減。職場全体の連帯感も醸成。

取組概要

国会対応業務に当番制度等を導入し、一部職員への負担集中を改善し、ミス削減につなげているほか、省全体共有フォルダの創設により、省資源化と業務効率化を推進したものの。

【当番制度の導入による国会対応の負担集中改善】

局内の課長補佐以下全職員が持ち回りで、定時以降の局総務課の国会対応業務を代行。当番職員は作成されたマニュアルに沿って答弁クリアの管理や支援、答弁確定後の印刷作業や確認作業を実施し、ミスも削減。当番対応で帰宅が遅くなった場合は、翌日の登庁に際し必ず遅出制度を利用。当番制により、局総務課係員の退庁時間が平均数時間は早くなり、答弁資料管理も適正化。

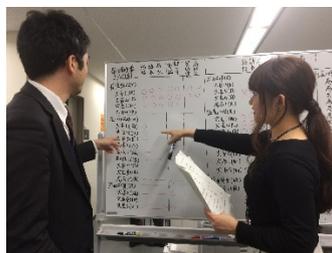
【省全体の共有フォルダの創設による省資源化・業務効率化】

省内全職員が閲覧できる地球温暖化に関する電子フォルダを創設し、局内・局横断で頻繁に使用する資料で、機密度の低いものを一元管理し、いつでも自由にアクセスして利用できるようにした。紙媒体での資料配布や個別の資料保存、省内の問い合わせ連絡が大幅に削減され、省資源化と業務効率化を実現。

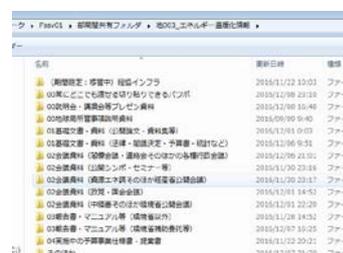
局全体で取り組むことで、助け合い精神や連帯感が生まれ、国会経験の少ない職員からも、国会対応のあり方を学ぶことができたとの感想もあった。また、フォルダ共通化による資料の正確な保存や活用が確保され、局内の風通しが更によりよくなり、一体感が醸成されている。



国会答弁の課長クリアの様子



国会連絡業務の引継ぎ



全省共有フォルダの例

講評

効率的な働き方に必要な基本事項を着実に実施し、局内全体で取り組むことによる業務効率化への意識醸成などを高く評価。やむを得ず長時間労働になった職員へのインターバル勤務的対応も興味深い。